

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ①グリーン・イノベーション分野(4/11)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
次世代型農業生産構造確立特区(山口県等)	正	4.0	4.5 進捗度 ・中心経営体への農地集積 131% ・再生可能エネルギーの利用推進 150% ・経営の多角化等による新たな雇用の確保 125%	3.6 規制の特例等 ・国庫補助事業で整備した施設の財産処分手続きの簡素化 財政支援等 ・土地利用の高度化による農業生産事業等 地域独自の取組 ・需要対応型産地育成事業等	3.8	<p>・中心農業経営体への農地集積、再生エネルギー利用、雇用確保ともに目標を上回る進捗を達成しており、総合特区事業の成果が出ていると判断できる。</p> <p>・今後は、中心経営体に対する農地集積や再生可能エネルギーの活用による経営体の経営の発展、整備された経営多角化施設の持続可能な発展など、次のステップを踏まえた取組みが必要とされる。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)